

第3回一宮市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会

令和4年7月26日(火)10:00 開会

場所:一宮市役所 本庁舎 11階 1101・1102 会議室

次 第

1. 開会

2. 議事

【報告事項】

(1)地区別懇談会、地域福祉ワークショップについて

【審議事項】

(1)一宮市地域福祉計画・地域福祉活動計画(骨子案)について

3. その他

4. 閉会

【議事資料】

(事前配布)

①次第

②一宮市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けた地区別懇談会のまとめ

③一宮市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けたワークショップのまとめ

④一宮市地域福祉計画・地域福祉活動計画(骨子案)

(机上配布)

①座席表・委員名簿

②地区別懇談会参加者アンケート結果について

③地域福祉ワークショップ参加者アンケート結果について

④第4章 施策の展開(案)

議事録

出席者: 15名

1. 岩田委員、2. 鵜飼委員、3. 大久保委員、4. 太田委員、5. 尾関委員、6. 杉本(尚)委員、7. 杉山委員、
8. 竹内委員、9. 田中委員、10. 丹菊委員、11. 藤園委員、12. 松崎委員、13. 松原委員、14. 松宮委員、
15. 森委員、

欠席者: 2名

杉本(一)委員、高木委員

傍聴者: 0名

9:58 開会

資料確認とともに、委員の異動について事務局より説明

議事

【報告事項】

(1) 地区別懇談会、地域福祉ワークショップについて

事務局より資料をもとに説明

丹菊委員 参加された方について、地区別懇談会についてはおよそ年齢層やどのような方が想像はつきます。一方で、ワークショップについては、思ったほど参加者が集まらなかったこともありますから、果たしてこれを反映しているのか疑問です。また、性別や集まった方の年齢層について教えていただけますか。

事務局 手元に資料を用意していないのですが、年齢層としては 40～50 歳代が主な層で、中には高齢の方もおられました。公募を進めるなかで、事務局の想定より若い方に集まっていたかと思っています。人数については各テーマ定員を 12 名としており、広報やチラシ、WEB で募集を実施しました。たくさん的人数だと発言が通りづらいということで、もともと少ない予定での開催でした。広報不足もあったとは思いますが、最大で 8 名の参加者でした。

丹菊委員 地区懇談会は高齢者が多かったのではと推測しました。市全体が地域福祉への関心が低いことは残念に思いました。ありがとうございました。

会長 地区別懇談会、ワークショップで何か質問はありますか。先ほどのご質問は、開催の提案等も計画に盛り込みつつ、対応していくことも必要かと思えます。それぞれの層の代表する意見が計画に反映していけるように配慮していただければよいですし、これらの内容を計画に反映していくことが一番重要かと思えます。

【審議事項】

(1) 一宮市地域福祉計画・地域福祉活動計画(骨子案)について

事務局より資料をもとに説明

会長 説明ありがとうございました。多岐にわたる内容ですが、43 ページにある基本理念の案については、最後にまとめて意見交換ができればと思います。全体を通して、内容につ

いて質問や意見があればお願いできればと思います。

骨子案ですので、全体的な課題や理念をもって、計画を進めていきたいというような、大きな方向性のお話です。

私から1点確認ですが、体系図等は9月にいろいろな施策の内容に関して案が出てくるのでしょうか。

事務局 今回は骨子案ということで、この後さらに肉付けをしていながら、9月下旬を予定している第4回以降の策定員会で、委員の方に意見を頂戴できればと思っています。

会長 今回は骨子の部分がある程度固める、次回に体系ということ踏まえながら、意見をいただければと思います。

丹菊委員 国の施策から地域のアンケートを吸い上げ、これから課題をみつけて対策を練るという手順に異論はないのですが、44 ページの基本目標1のテーマで「地域を支える人創りの推進(人づくり)」の言葉について、にわかにならぬだけ「創り」と漢字が出てくるのですが、それまでいろんな場面で「つくる」という言葉がひらがなだったので違和感があります。ここは「地域を支える担い手づくりの推進(人づくり)」とした方がいいのではないのでしょうか。私の案ではあります。

会長 指摘の通りかと思いますが、いかがでしょうか。基本目標の本文でも1行目に「担い手」の言葉が出ていますので、統一感とともに、中身がわかるようなかたちで検討いただければと思います。

杉山委員 事務局がしっかり手続き等をされて、骨子案までこぎつけていただいたことについて感謝したいと思います。骨子案の中で、地区別懇談会は7～8回実施する中、各地区でいろんな意見が出されてきました。骨子案でも 32～36 ページまでまとめていただいております。そこで尋ねたいのが、各地区で出てきたことを踏まえて、地区の課題ということで、41 ページで地域福祉における現状と課題にまとめられているかと思っています。こういう課題が出てきたところで、この4つの中で、計画策定委員会としては、一番進めていきたい重点を考えるのであれば、どの順番になると考えていますか。全部を一度にやることは容易ではないので、緊急的な課題や必要性から考えた時に、どこから一番に重点を持った方がいいか教えていただきたいです。

会長 並びの順番についての意味があるのかとか、1から課題を立て、階層的になっているかとは思いますが、この1～4の階層の意図について、お話しいただければと思います。

事務局 すべてにおいて重要な課題と認識しています。私見になってしまいますが、担い手不足の意見が、地区別懇談会を見て一番多く出ていたところかと思っています。順位付けではなく、どれも大事である思いで進めていきたいと思っています。

杉山委員 担い手不足が緊急であると言われましたが、私自身が地区別懇談会に参加して、2地区と一緒にやる中で、それぞれ共通する悩みがあることを強く感じました。要はその中で、市としては現状として突っ込んでいくべきポイントを絞り込んでいく必要があるのではないかと思います。そこでさらに重点を絞り込んでいかないと、目に見えるかたちで福祉に関心を持つ市民が増えないのではないかと思います。全体的に進めることもわかりませんが、行政が推し進める中で動かしていく必要もあるかと思っています。

会長 大変貴重な意見だったと思います。特に指摘いただいているように、32 ページから 36 ページまで、連区における課題の重要性が出ています。出された課題に答えられ

るような、今後、計画の中でも重点計画のかたちで、並列でなく懇談会で出された意見に対して応えていくような見せ方、提示の仕方が必要なのではないかと思います。冒頭にも出ているので、市民の課題に応えていくための計画であることを、次の具体的な体系や施策の内容で示していくことがいいかと思います。重要なコメントだと思います。

事務局

貴重な意見をありがとうございます。ワークショップ・地区別懇談会の中でも書かれている課題を庁内会議で共有し、主要施策の中で重要なものを絞り込んでいく作業を進めていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

会長

ありがとうございます。ほかにご意見・ご質問等いかがでしょうか。

地区懇談会から出てきた内容を、庁内でさらに 45 ページから 46 ページについて具体的にご検討いただくかたちになるかと思います。こんなことを検討してほしい等、ご要望でも構いませんが、いかがでしょうか。

私からで申し訳ありません。意外と多いなと思ったのが交通安全で、福祉の課題だけではないかもしれませんが、交通や防災について意見があり、関心の高さをうかがえたかと思えます。

こういったことも手掛かりに取り上げていただけると、地域福祉の課題になっていき、身近なことなので、より意見が集まりやすいのかなと思いました。

では、少し先の進め方にも関連するかと思いますので、43 ページのスローガン、基本理念について事務局から4つ提案してもらっていますが、どの案がよいかご検討をいただければと思います。これはいい、これはダメなど、基本理念・スローガンについていかがでしょうか。

また、私からの案になりますが、骨子でもそうなのですが、よく出てくる文言で「我が事」「丸ごと」について 2016 年から使われているのですが、最近は使われなくなってきたかと思えます。当時の政策の文章やいろんなスローガンでよく使われていましたが、今後使われるのかどうか不安なところがあります。意識的に使われるには問題ない言葉であるとは思いますが、6年前で古く感じられる方がいらっしゃるのかなと思います。消極的な話で申し訳ないのですが、他の皆さんはいかがでしょうか。

一度、挙手とかで確認させてもらっていいですか。

(A案、B案、C案、D案を挙手で確認)

今、確認したところB案、C案が割と多いように感じました。A案がいいと思った方で、その理由をご教示いただければと思いますが、よろしいでしょうか。

杉本委員

A案が一番わかりやすいということと、これまでの資料で多く出てくる方向なので一番つかみやすいと思いました。B案は「持続可能な」というフレーズが SDGs で掲げられており、既に取り組んでいるので、少しぼやけていて違うかなと思いました。C案は、「まるっと」というイメージはつかみやすいのですが具体的にはよくわからないと思いました。D案の「ウェルビーイング」は英語で「福祉」という意味ですが、これについても中身がつかみにくい内容だと思いました。私はA案の「我が事」というところを、みんながそれぞれ自分のこととして捉え、いろんな世代が地域のことに関心を持って一緒にやっていきたいと思います。というイメージが伝わりやすいと思ったので支持したいと思います。

会長

貴重な意見をいただけたかと思えます。これらの意見は必ずしも今日確定できなくても構いません。これらの意見と、皆さんの支持の状況から、D案はないかなと思います。

SDGs 的なニュアンスがあるなかで、地域福祉独自の方向が見えないという意見をいただきました。「まるっと」ということよりも、我が事、丸ごとというのがわかりやすいかなというご意見でした。

いかがでしょうか。あるいは次回、今回いただいた意見を踏まえてアレンジした案ということになるかと思いますが、ほかにはA、B、Cの折衷案もあり得るかと思います。この段階でいいなと思ったものはありますか。

杉山委員

私はB案もいいかと思いましたが、C案に手を挙げました。理由としてはスッキリして、子どもでも覚えられる感じがしたためです。内容としては、アンケート等でも人と人のつながりが少ない、原因は居場所がないなど、集うということが指摘されている中で、交流から育む愛、ふれあいというところが、集って、学んで、つながって広げるという社会教育分野でも触れられる内容がすごくわかりやすく、ずっと入ってくるのではと思います。わかりやすさについてはA案でも触れられていますが、理念なので響きが良くて、言わんとすることがわかるということが大事だと思います。

会長

C案のいいところを指摘いただけたかと思います。

B案について挙手された方で、いいと思うところをご教示いただけたらと思いますが、いかがですか。共生社会や互助的な理念を謳われているかなとは思いますが、これについて無いようであれば、先ほどご指摘があったとおり、基本的な計画の中身でもあり、重点的に取り組むことにも関連することなので、次回に改めて計画の内容を審議し、重点を改めて決定していただき、そこでふさわしい文言で作成していただく方向かと思います。今回で言うとD案は無しで、A、B、C案でご指摘いただいた内容をいいとこどりするなど、折衷案にするとか、ブラッシュアップするかたちで取り組んでいただけるとよいかと思います。それぞれいいところはありますので。皆さんは、そういう形でよろしいでしょうか。

事務局

はい。

会長

改めて、今回骨子で一番大事だと思っているのが、ワークショップや地区懇談会、アンケート等の内容も踏まえて、これから個別の話になってくるかと思いますが、この段階で抜けている視点など、ご発言されていない方のご意見はいかがでしょう。

太田委員

見当が違いかもかもしれませんが、42 ページの課題4についてです。アンケートの結果から6割以上の市民が日々の生活に必要な福祉の情報が得られていないなど、提案がたくさん出ましたが、市としては広報をいろいろ出されている中で、扱い方や配布方法等についても一度ご検討いただければと思います。

会長

6割は大きい数字なのでニーズが多いし、課題であると思います。ここは具体的に、庁内で検討とか、先ほど SNS の話もされていたかと思いますが、これからの対応についてどうお考えでしょうか。

事務局

こちら、庁内会議で市民協働課等に参加していただき、情報共有していきたいと思っています。

会長

46 ページの4番で、一番最初に「情報提供の充実」の記述があります。6割の人が十分得られていないということで、得られる方法、充実していく方策や新たなメディアを使うなど盛り込んでいただければと思います。ご指摘いただいたように、広報紙が届いていないという問題について、どうするかたちで、どう対応していくか。福祉の領域だけではないと思いますが、ここは重要なところだと思います。相談体制を充実させる以前に、情報が

届いている。ワークショップでも福祉の関心を高めることや担い手を、というところもあるので、是非ご検討いただいて、次の会議に出していただければと思います。

松原委員

私も地区別懇談会に参加させていただきました。参加状況を見ると、それぞれの連区の代表者に出てきていただいています。私はたまたま民生委員協議会があり、地区別懇談会への参加の旨を伝え、28人いる委員から意見をいただき、地区別懇談会に持っていきける立場でした。どうかたちで事務局から伝わっているのかはわかりませんが、地区別懇談会に参加された役員の方に「自分たちの会議での意見を持っていくのか」とお聞きしたところ、「一個人の意見をいただければ結構です」ということでした。せっかく会議で意見を集めて持っていきける立場であっても、出席者個人の意見を聞く場なので、会議を開くのは必要ありません、と。皆が1人で来たけれども何も相談していない状況でした。日程の関係もあったかと思いますが、地域づくり協議会の会長さんたちが、何でも言える役員さんの意見を聞いて出すことができる立場であるのに、果たしてそれでよかったのかどうか、何度聞いても「会議で相談しなくてもよい。出席者の意見を言えばよい」とのことでしたので、本当の狙いをお聞きしたいと思いました。

会長

地区別懇談会の報告でしたが、いかがでしょうか。

事務局

期間が短いとのご指摘については、確かにそのとおりでした。出席者が会議の意見を取りまとめ集約する、という依頼は出席者の負担が増えるため、あえてそのお願いはしませんでした。一部の方で、こちらの意図とは違う受け捉え方をされたところもあり、その点は情報提供の方法がよくなかったと反省しています。

会長

各会議、組織で意見を集約することについては、すでに各部署でされているかと思えます。今の点は、もし今後施策を進めるうえで、さらに庁内や関連する部署、団体等で検討、協議することがあるかと思えます。地域福祉に関わることが出ていたということがあれば、検討いただけたらと思えますが、いかがでしょうか。

事務局

補足になりますが、個人の意見を頂戴できれば結構です、という方向で案内をさせていただきました。ワークショップ、地区別懇談会でいただいた意見は、それぞれの立場の知見を活かした意見をいただいたと認識しています。

会長

そのとおりだと思いますが、課題として抜けていることについて、ここで反映できていなかった箇所について、もしあればご検討いただきたいなと思えます。

もう一点、アンケートは一般市民と町会長の皆さん、民生委員児童委員に出しているのですが、そこでも反映されているかと思えますが、気を付けていただければと思います。

今後の進め方にも関連しますが、骨子の3ページをご覧ください。次回議論すると思えますが、事務局から説明があったように、体制図があります。個別計画と比べて、上位に位置する計画になります。理念的な話が多いと思われるかもしれませんが、子ども子育てや障害者基本計画、高齢者福祉計画を貫くような理念や方針を立てるものになります。個別計画、事業に関しては地域福祉計画に盛り込まないかたちになります。

全体の方向性は、いくつかのキーワードや課題が出てきましたが、それでよいかを皆さんにご意見をいただければと思います。いかがでしょうか。

次回に向けての意見として、例えば45～46ページ、人づくり、環境づくり、しくみづくり、基盤づくりといった、これに関する説明や要望についてご意見があればと思えますが、いかがでしょうか。

杉本委員 3ページの図で、この計画は包括的で理念が中心になっていると言われましたが、44 ページの基本目標のところではひっかかっているのが、「支援が必要な人」の文言が基本目標3のタイトルに出てきます。文章の中身にも「支援が必要な人を支える体制の整備」と書かれていますが、どういう人かぼやとした方向でしか捉えられません。それは 45～46 ページの中に記載されていくことになるのかもしれませんが、今後どこかに記載されるのか教えていただきたいと思います。

事務局 ご質問については基本目標3の下から3行目、「…権利擁護、就労支援、重層的な支援体制の整備に計画的に取り組むなど…」という記載があります。本年度から社会福祉協議会では重層的支援体制整備事業の移行準備事業を市の委託により進めている状況です。高齢者なら包括支援センター、障害のある方なら障害者支援センターなど、ある程度の支援体制は整っていると考えていますが、他にこぼれる方がいる中で、常に誰一人とりこぼされない支援体制をつくるということで、支援づくりについてはこれから体系付けをしながらできることを記載していくと考えています。

会長 事業のところで、具体的に書いていただけるとのことです。

丹菊委員 今日の資料の中に、一枚ものの資料で「第4章 施策の展開」とありますが、これは骨子案の 45～46 ページの中の施策の展開というところで、今後こういうかたちでまとめていくという、一つの例をいただいたと思ってよいのでしょうか。

事務局 3番の「その他」のところで説明をさせていただこうと思っていました。発言のとおり、次回9月下旬に第4回の委員会を行いますので、骨子案に肉付けをしていくかたち、なおかつこちらの資料は例示というかたちで、我々は庁内ヒアリング等で行政の取り組みというところに入れていくというかたちになると思います。社会福祉協議会の取り組み、市民、地域の取り組みのところも、アンケート結果やワークショップを含めたものを記載していこうと考えています。

会長 ありがとうございます。そろそろ予定時間になりました。

では、先ほどご意見をいただいた点については、次回に反映させていただき、理念についてはA～C案で検討いただきたいということをお願いします。

次回再度審議いたしますので、ご意見いただければと思います。

では事務局より「3 その他」の説明をお願いします。

事務局より「3. その他」として、以降の予定について説明

会長 その他の説明をいただきましたが、ご意見はありますでしょうか。

それでは本日予定していた議題が終了しました。ご協力ありがとうございます。

事務局 予定どおりの進行をありがとうございました。

以上をもちまして、第3回地域福祉計画策定委員会を閉会させていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

11:22 閉会